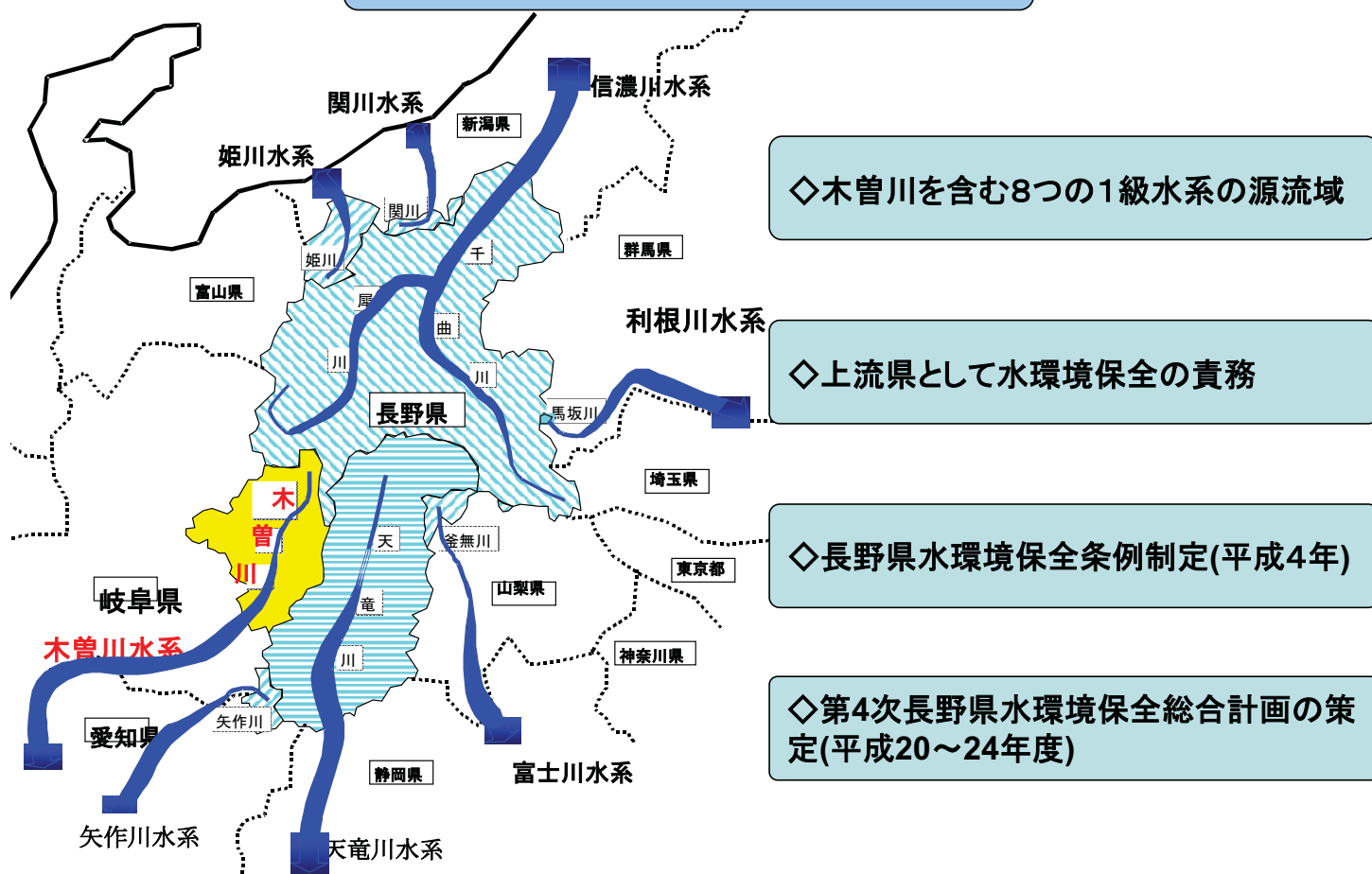


木曾川水系における長野県の水資源



長野県の水環境と水系



第4次水環境保全総合計画における水環境保全の方針

1 健全な水環境と安定した水資源の確保

- ・ 地下水のかん養等による水循環機能の維持・回復
- ・ 河川維持流量の確保等、健全な水循環と豊かな生態系の保全
- ・ 水の有効利用を推進し、貴重な水資源の保全

2 きれいで安心な水の保全

- ・ 水辺の生物がもつ自然の力を利用した浄化対策による水質の保全
- ・ 水辺の生物が生息・生育する豊かな自然環境の保護・保全
- ・ 汚濁物質発生源への対策による、流入する汚濁負荷の削減
- ・ 定期的に水質監視を実施し、きれいで安心な水の保全

3 水文化の継承と発展

- ・ 水に関わる文化を継承し、水環境を大切にする心を伝える
- ・ 美しい水辺空間・景観の保全
- ・ 県民一人ひとりが水環境保全の重要性を認識し、みんなで守る

3

第4次水環境保全総合計画の目標

水量維持目標

水系ごとに作成される河川環境管理基本計画等に基づき、河川の目標流量を設定

水質保全目標

河川、湖沼及び地下水を対象に以下の項目について目標値を設定

- ・ 生活環境項目(4項目)
- ・ 金属化合物(10項目)
- ・ 揮発性有機塩素化合物(12項目)
- ・ 農薬項目(52項目)
- ・ その他項目(11項目)
- ・ 水道水源ダム湖(8ダム湖、5項目)

水辺環境目標

県全域の共通目標

- ・ 水辺の自然
- ・ 水辺の親水性
- ・ 流域の保全

地域別水辺環境目標

◇地域の特性を生かした取組みで水環境を保全

4

木曾地域の概要

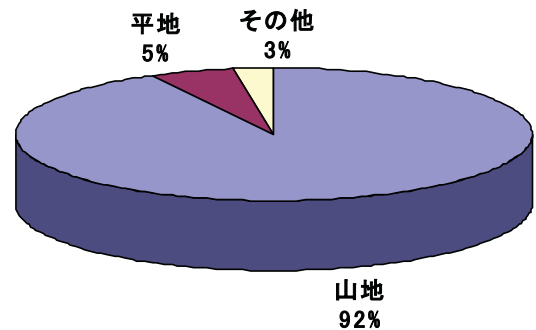
木曾地域の人口と面積

	木曾地域	長野県	割合(%)
面積 (Kmf)	1,546	13,562	11.4
行政区域内人口(人)	31,739	2,162,260	1.5

平成21年3月31日現在



木曾地域の地形



5

「木曾地域」の水辺環境目標

○水源地域として木曾川下流域との交流、森林整備・育成を推進、「水と緑のふるさと」としての基盤整備

○木曾川「水源の森」森林整備協定推進事業に基づく上・下流基金を活用した間伐などの森林整備・育成事業を推進、森林の水源かん養機能の増進

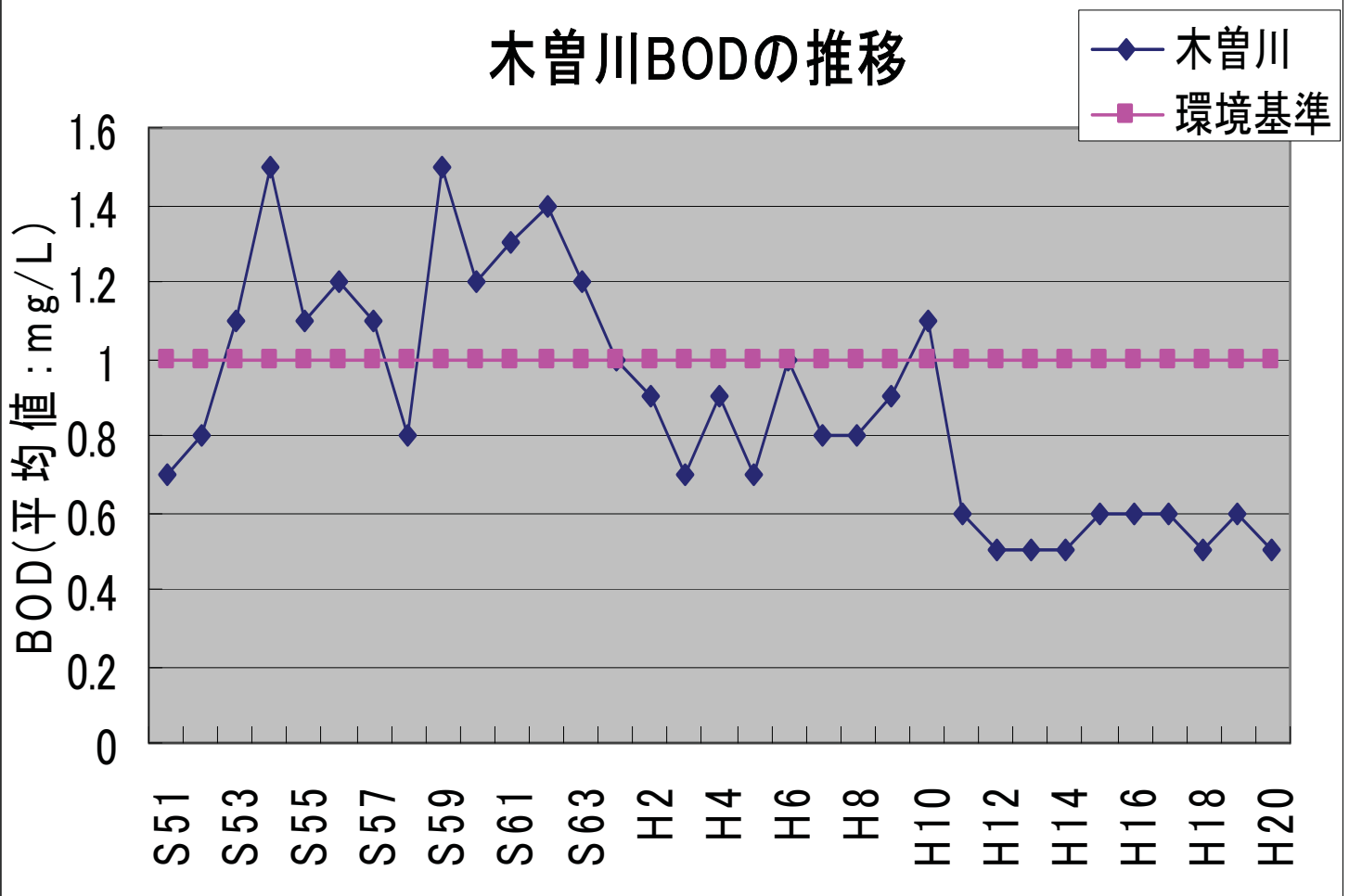
○うるおいとやすらぎのある水辺空間を目指した川づくりの推進、人命財産を守りつつ、美しい水環境の創造

○砂防施設や河川施設の整備に当たっては、木曾地域の自然植生や落葉広葉樹林の保存

○公共下水道や農業集落排水施設のほか、集合処理方式が難しい地域では浄化槽の整備を推進し、生活排水の適正処理を推進

6

木曽川BODの推移



測定地点: 南木曽町 三根橋 7

木曽地域の水道事業

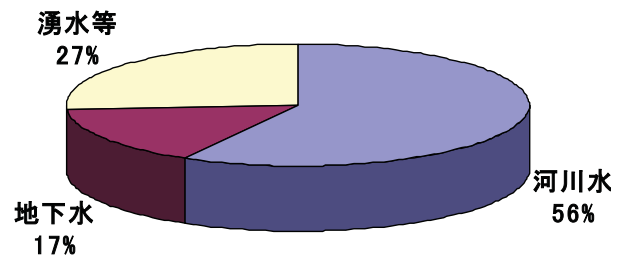
○木曽地域の水道事業

(19年度)

町 村 名	人口 (人)	上水道数	簡易水道数	年間取水量(千m ³)		
				河川水	地下水	湧水等
木曽町	13,034	1	11	3,444	803	1,064
上松町	5,442	0	2	758	57	108
南木曽町	4,995	0	5	484	505	290
木祖村	3,233	0	5	471	302	493
王滝村	1,010	0	4	0	0	814
大桑村	4,305	0	2	970	0	0
計	32,285	1	29	6,127	1,667	2,769

木曽地域の水源別取水量

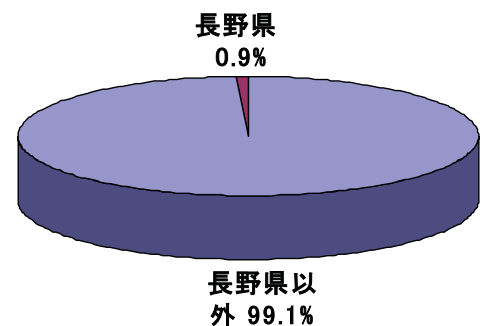
(平成19年度 年間10,563千m³)



木曽川水系の水道用水取水量に占める長野県の割合(19年度)

○木曽川水系の水道用水に占める長野県の割合(19年度)

	木曽川水系全体(A)	うち長野県(B)	比率 B/A
1日平均給水量 (千m ³ /日)	2,984.4	17.33	0.6%
1日平均取水量 (m ³ /S)	36.59	0.33	0.9%

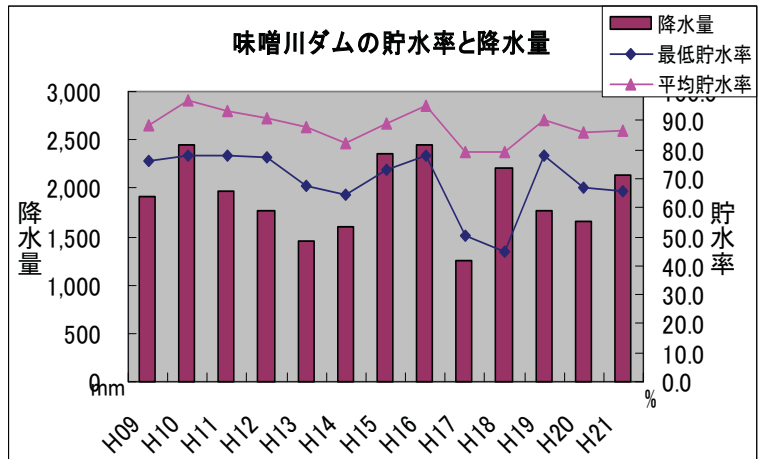


木曽川水系における長野県内のダムの状況

味噌川ダム

諸元

位置	木祖村
竣工	平成8年
堤高	140.0 m
堤頂長	446.9 m
総貯水量	61,000,000 m ³
有効貯水量	55,000,000 m ³



新規利水

水道用水	岐阜県	0.300 m ³ /s
	愛知県	2.769 m ³ /s
	名古屋市	0.500 m ³ /s
工業用水	愛知県	0.731 m ³ /s
計		4.300 m ³ /s

発電

長野県企業局 4,800kw



味噌川ダム

9

木曽川水系における長野県内のダムの状況

牧尾ダム

諸元

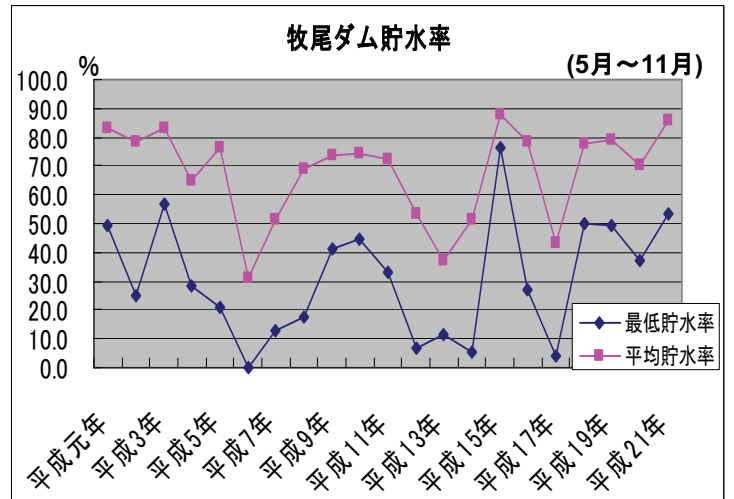
位置	木曽町、王滝村
竣工	昭和36年
堤高	104.5 m
堤頂長	264.0 m
総貯水量	75,000,000 m ³
有効貯水量	68,000,000 m ³

新規利水

農業用水	愛知県	20.184 m ³ /s
水道用水	岐阜県	1.3 m ³ /s
	愛知県	2.594 m ³ /s
工業用水	岐阜県	0.5 m ³ /s
	愛知県	5.911 m ³ /s
計		30.489 m ³ /s

発電

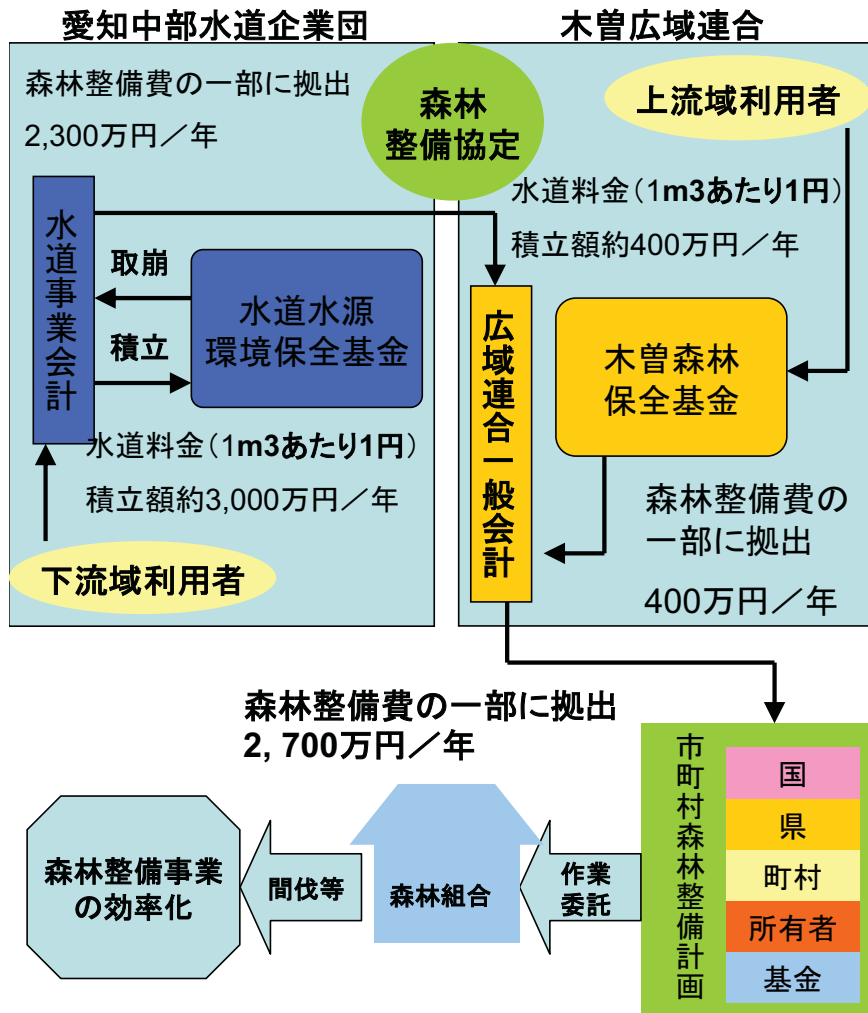
関西電力 35,500kw



牧尾ダム

10

木曾川「水源の森」森林整備協定



間伐作業

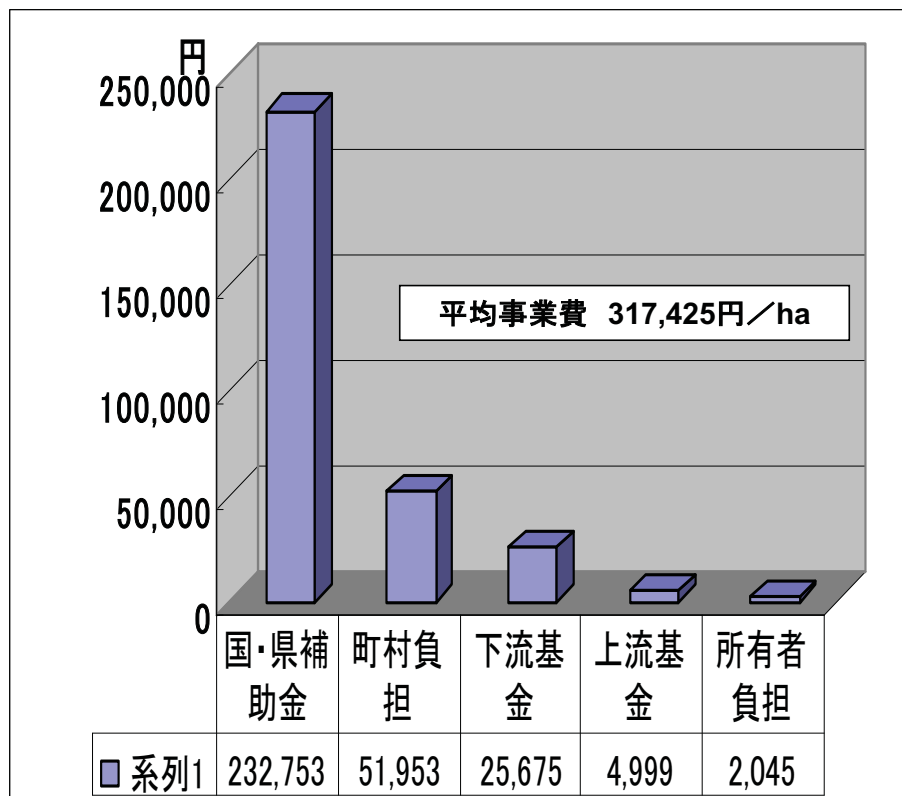


木曾郡植樹祭(木祖村)



基金充当箇所のha当たりの平均間伐事業費と財源内訳(平成21年度※)

- 補助制度の活用**
流域公益保全林整備事業等の適用
(対象年齢拡大、査定係数嵩上げ)
- 各町村の嵩上げ**
町村嵩上げの実施
10~15%(王滝村を除く)
- 下流基金の活用**
「水道水源環境保全基金」の充当
間伐 : 約25,000円/ha
- 上流基金の活用**
「木曾森林保全基金」の充当
間伐 : 約5,000円/ha



※平成21年度の間伐経費の平均値を参考とし、算出した数値である

間伐面積813ha

味噌川ダムに係る上下流交流事業

事業の目的

「味噌川ダム」を活用し、木曾川下流地域と交流を展開しながら森林保護と水源涵養の重要性、必要性を理解してもらうと共に地域振興、活性化を目指す。

事業概要

○友好自治体提携

- ・愛知県日進市(当時:日進町)と平成4年に友好自治体提携。官民総ぐるみの交流を展開
- ・木祖村国有林内に日進市が、分収造林契約以来毎年木祖村、日進市合同育樹祭を開催

○間伐作業

NPO法人、魚業関係者、一般住民などが自らの発意によって森林ボランティアとして木祖村を訪れ、除間伐作業を毎年実施

○サマーキャンプin kisogawa

木祖村を会場に木祖村、名古屋市、日進市の小学生を対象としたキャンプを毎年実施



木祖村・日進市合同育樹祭



サマーキャンプ

牧尾ダムに係る上下流交流事業

～「未来世紀へつなぐ緑のバトン・育樹祭

- 平成11年より長野県西部地震の災害跡地の森の再生と、牧尾ダム水源の森を造成することなどを目的に実施

- 平成22年度は約300人が参加、600本のミズナラを植樹



～「未来世紀へつなぐ緑のバトン・育樹祭

愛知用水受益市町連絡会議植樹祭

- 愛知用水土地改良区40周年と併せ平成4年より植樹活動を行い、以後毎年実施

- 平成22年度は水源地の王滝村、木曾町をはじめ、受益市町の職員の参加によりヒノキ300本を植樹



愛知用水受益市町連絡会議植樹祭